

かがやけ



五小っ子

第31号 令和2年11月16日

文責: 第五小学校 校長 野中邦明

いつでも どこでも だれにでも
大きな声で 自分から



生命を大切に、進んで学ぶ、心身共にたくましい子どもの育成
～ やさしいいっぱい かしこさいっぱい たくまさいっぱい ～



校内持久走記録会へ向けて

今年度からは、「校内持久走記録会」として、低・中・高学年毎の記録会とし、自らの記録へ挑戦していくという形式に変更しました。記録会へ向けての練習も、コロナ禍での取組になりますので、運動場を走る学年を奇数学年と偶数学年とに分けて7分間ずつ走るような取組にしています。練習回数はかなり少なくなりますが、自分のペースを知り、もう少しがんばれば達成できそうなめあてを立てて本番を迎えさせようと思います。



明日、「雲仙普賢岳噴火30年目」を迎えます

11月17日は、30年前、約200年ぶりに普賢岳から噴煙が上がった日です。皆様は、当時どこで、何をしていたらしゃったのでしょうか？（私は新規採用から勤務していた第二小学校で、4年生担任をしていました。その日は土曜日でしたが、学級部会の行事として「餅つき大会」を行い、その後片付けをしているときに、普賢岳の噴火を知りました。「へ～200年ぶりに！」と大変驚いたことを良く覚えております。）

節目の年である今年、今から19年ほど前に作成された紙芝居「**おこりんぼの山**」が見つかりました。当時、育友会の役員をしておられた下田洋子様や、他校のお話ボランティアのメンバーだった岩本友子様と荒木智子様によって作成された紙芝居だそうです。数年ぶりに見つかったそうなので、今年度中に本校図書ボランティア『梅ちゃん』の方々へお願いをして、全校に読み聞かせていただく機会を設けようと考えています。



五小、五つの教え

- 生命を大切に
- 親を大切に
- 感謝の心を大切に
- 自分を大切に
- まじめに



おめでとう！ かがやく五小っ子



第1回 大光食品杯島原市
秋季ソフトテニスフェスティバル大会
U-15男子
第3位 大矢晁叶（4年） 島田 ペア



<11月7日開催>